

# 平成 30 年度主要港督励巡視結果報告（船内）

報告者：兵庫県総支部 督励巡視団員（船内班）木戸 伸行

\* この時期、今年は例年にないほどの猛暑が連日続き、命に危険が及ぶほどの高い気温状況といわれている中で主要港督励巡視が始まりました。

初日は東京港からのスタートでしたが気温が高いため団員達の健康管理を第一に考え藤木会長から本日のパトロールを中止したらどうかと言う指示もありましたが、団員達が無事にパトロールが出来る事を最優先に考えパトロールの内容を縮小する形で行う事になりました。

結団式の笹田団長の挨拶では凡事徹底「当たり前を徹底して行う事」を率先して実行してもらいたいと言う話がありました。そして巡視に際しては粗探しの場にならないようにして危険な事があればその都度その場で直すように指導を行い、現場の良い所は各自でチェックして持ち帰り活用するなど以上の事を踏まえて巡視するようにお願いしますと言う挨拶がありました。

## 《第一日目》 「東京港」 H30.7.24（火）

作業会社名：株式会社 宇徳

場所：大井コンテナ埠頭 3号4号バース 本船名：内航コンテナ船（ふたば）

\*本日は気温が高いため団員達の健康状態も考慮してターミナル内をバスに乗車したままのパトロールと管理棟屋上からコンテナヤードの見学を行いました。



## 良かった点

- ・作業員達は腕章・蛍光ベストを着装していて、作業に適した服装で作業が出来ていた。
- ・クーラーボックスが設置されており、熱中症対策が実施されていた。
- ・ギャングウェイには転落防止ネットやKYボードが設置されていた。
- ・デッキマンによるハッチ蓋を閉める際の指差し呼称が良かった。
- ・合図者は安全帯を親綱に付けて使用していて、転落防止措置がしっかりとられていた。
- ・ガントリー下への外部者の立ち入り禁止措置がとられていた。  
(カラーコーンの設置やガントリー下に停車させている構内車のボディサイドに立ち入り禁止の貼り紙をして見える化が出来ていた)
- ・RTG クレーンのレーン変更時に誘導員が付いていた。

## 指摘事項及び改善事項

- ・特にありませんでした。

## 質問事項 (回答)

- ・コンテナ船作業時の熱中症対策を具体的に教えて下さい。  
(ガントリー下に水 500 ミリリットルのペットボトル 6 本が入ったクーラーボックス 1 個と経口補水液や瞬間冷却剤などを入れた熱中症対策キットを常備しています。)
- ・オーバーハイ用のスプレッダー (アタッチメント) は既製品ですか？  
(三井造船のオーダー品です。)
- ・普段、揚げコンテナの船側でのダメージチェックはどうしていますか？  
(チェッカーは配置せずに現場のデッキマン 2 名と上屋 3 名でチェックを行っています。)
- ・ハッチ蓋を閉める際の合図者の立ち位置について、決まりはありますか？  
(デッキマンが 2 名ハッチの前後に立ち、腕章を付けたメインがトモ側に立ち、表側にサブが立ちます。)

## 《第二日目》 「清水港」 H30.7.25 (水)

作業会社：鈴与株式会社

場所：富士見 5 号 本船名：第 8 浪花丸 アンローダーでの小麦バラ物の揚げ作業

富士見 7 号 本船名：第 11 徳豊丸 ホミニフィードバラ物の積み作業



## 良かった点

- ・ KY ボードに作業前の健康状態も明記されていて良かった。
- ・ 酸欠ボード、各所に時間表示されていて良かった。
- ・ ギャングウェイに熱中症対策キットの設置があり良かった。
- ・ ギャングウェイ（ラダー）が自社製で良かった。

(会社の作業員達が考えて作成しました。)



## 指摘事項及び改善事項 (回答)

- ・ デッキ上で作業員が安全帯を着用していない人が見受けられた。  
(常に着用させるように徹底させます。)
- ・ ブル・ローダー用スリングのシャックルの緩みやフックの外れ止めの有る物と無い物があつたので使用前の確認をしましょう。  
(悪い箇所はすぐに点検を行い、悪い所はすぐに改善を行います。)
- ・ (提案として) KY ボードの内容が黒一色で書かれていますが注意事項など色分けをして明確にしては どうですか？  
(すぐにでも採用するようにします。)

## 質問事項 (回答)

- ・ アンローダーの操作はデッキ上で無線操縦されていて、運転室に運転者がいなかったが緊急時の対応はどのようにされているのですか？  
(デッキ上のリモコン操作には非常停止ボタンが付いています。)  
(アンローダーは固定された位置から動かない。)  
(運転者はすぐに戻れる場所で別の作業をしています。)



## 《第三日目》 「大阪港」 H30.7.26 (木)

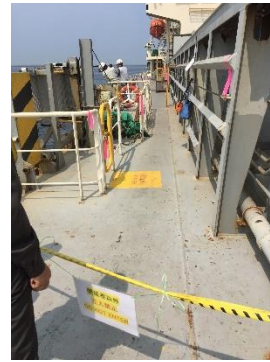
作業会社名：藤原運輸

場所：L-7バース 本船名：在来船（カイサ）

作業内容：舢よりコイルの積込み作業

### 良かった点

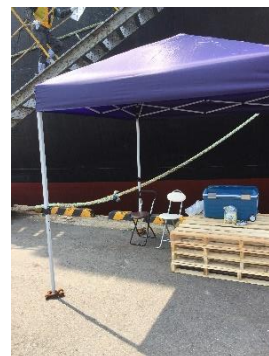
- ・キビキビした行動でフォークリフトの運転者は指差し呼称での後方確認と玉掛け者は地切り時の安全確認を指差し呼称で行っていて良かった。
- ・舢内の作業員はクレーンの旋回範囲外に吊り荷下からの退避をされていて良好。
- ・立ち入り禁止場所ではトラテープや突起物へはピンクテープで分かり易く注意喚起がされていて良かった。



- ・舢に降りる時のジャコップやホールド内への昇降口の転落防止に自社製のセーフティブロックが使用されていて良かった。



- ・熱中症の注意計の数値を定時ごとに記入記名して良かった。又休憩所も良好。



### 指摘事項及び改善事項 (回答)

- ・(提案として) KY ボードが黒一色なので注意点など色分けしてみてもいいですか?  
(もっとわかりやすいように社内で検討して改善したいと思います。)

### 質問事項

- ・特にありません。

## 《第四日目》 「門司港」 H30.7.27 (金)

作業会社名：門司港運株式会社

場所：太刀浦 28 岸壁 本船名：(コンテナ船) ドンジントクヤマ

作業内容：鋼船よりバージクレーン船を使用して機械物をコンテナ船のホールド内へ積み込む作業。及び上屋で本船積のフラットラックコンテナにフォークリフトで鋼材の積み込み作業とラッシング作業。



### 良かった点

- ・ KY ボードが掲示してあり、人的要因の内容が記入してあり良好でした。
- ・ クレーンオペレーターと合図者が無線機と手の両方を使用して合図や確認をしており良好でした。
- ・ クレーン操作の巻き上げ、巻き下げ、旋回が適切なスピードで行われており良好でした。
- ・ 岸壁に仮置きされていた本船ハッチ蓋の周りにカラーコーンを設置し、区別されていて良好でした。

### 指摘事項及び改善事項 (回答)

- ・ 舷門表示や KY ボード等の掲示方法をもう少し見やすいように改善をお願いします。  
(わかりやすいように改善します。)
- ・ 船側クレーンのオペレーターが保護帽を着用していなかったので、着用させるようにお願いします。  
(ヘルメットを着用させるように徹底します。)

- ・上屋フォークリフト運転者が後進の際に後方確認の指差し呼称が不十分だったので、指導

徹底をお願いします。

(メリハリのある正しい指差し呼称をするように指導します。)

- ・鋼船から貨物を吊ってコンテナ船に積込む際に合図者がコンテナ船の2ハッチが開いている2つのハッチ間のビーム上を安全带を使用せず、ヒブラインを持ちながら歩行しており、ホールド内への転落の恐れがあり危険だった。



(そのような危険な所に立ち入らないように指導して、ヒブラインの長さも長くして対応します。)

- ・合図者が表側のハッチ上で安全带を掛けていたロープは本船側が転落防止の注意喚起の為に張っているロープであり、安全带を引っ掛ける親綱ではないので改善をお願いします。

(朝の作業前ミーティング等で安全带を使用する箇所を話し合いながら行います。)

### **質問事項 (回答)**

- ・安全管理者はデッキ上の安全带使用作業に対する指導と実施措置及び教育に関して、これまでどのような対応をされてきましたか？

(再教育を行い、日頃のパトロールでも指導を行います。)

\*今年の督励巡視は猛暑が続いていた中、各港では巡視団の受け入れの為に早い時期からの準備やお世話をさせていただき有難うございました。又、今回の巡視パトロールで他港の良かった点や参考になるような事がいろいろあったので今後の安全衛生活動に役立てたいと思います。以上で報告を終了します。